学校番号	414

令和８年度　理　科

教科	理科	科目	㈻地学基礎演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	地学基礎新訂版エブリィノート授業のまとめ						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地学基礎演習では、活発に活動する地球で起こっている地震や火山、気象現象、宇宙の始まりや太陽系、生命の進化等について学習します。実習や各自の調べ学習を重視します。興味を持ったことはとことん追求しましょう。そして、発表しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】…地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
【思考力、判断力、表現力等】…科学的な法則を理解した上で、観測データをまとめたり考察したりすることができ、自分の考えを表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】…目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに、日常生活や社会との関連を図りながら地球規模の自然現象への興味関心を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・基本的な概念や原理・法則が理解し、知識を身に付けているか。 ・観察・観測の基本操作を習得しているか。 ・推論、観測、検証の過程で科学的な考え方・方法を用いているか。	・地学現象の中に問題や課題を見出し、論理的に思考・判断できるか。 ・地学的事象を科学的に考察し、的確、簡潔に説明することができるか。	・地学的自然現象に対して興味・関心を持っているか。 ・意欲的に課題に取り組む態度があるか。 ・科学的態度を身に付けているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	地球の構成と運動	1．地球の概観 2．地球の内部構造 1. プレートテクトニクス 2. 地震活動 3. 火山活動	a:①地球の形や大きさ、層構造を理解している。 ②地震や火山活動とプレートの関係を理解している。 b:①地球の全周を求めることができる。 ②地震波の観測データをもとに震源までの距離を計算によって求めることができる。 ③鉱物組成と火成岩の分類を理解している。 c:①地球の形や大きさ内部構造について興味を持っている。 ②身の回りの地学現象に興味を持ち、意欲的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト 授業プリント	定期考査 授業プリント	授業プリント 課題レポート
	大気と海洋	1．大気圏 2．水と気象 1．地球のエネルギー収支 2．大気の大循環 3．海水の循環 1．日本の天気	a:大気圏の層構造、雲の形成、大気や海流の熱輸送を理解している。 b:①地球のエネルギー収支、風と海洋の循環を図を用いて表現できる。 ②日本の四季の特徴について説明できる。 c:大気と水による地球全体のエネルギー輸送に興味を持ち、意欲的に探究しようとする。			
二学期	宇宙、太陽系と地球の誕生	1．宇宙の誕生 2．太陽系の誕生	a:①宇宙の始まり、宇宙の広がりと銀河の分布について理解している。 ②地球環境の移り変わりと生命の進化を理解している。 b:①ハッブルの観測により宇宙が膨張していることが明らかになった経緯を説明できる。 ②地層を見ることで、過去のできことを読み解くことができる。 c:①宇宙や生命の進化に興味関心を持ち、意欲的に探究しようとする。	定期考査 小テスト 授業プリント	定期考査 授業プリント	授業プリント 課題レポート
	古生物と地球環境	1．先カンブリア時代 2．顕生代 3．地球史の読み方				
三学期	地球環境の科学	1．自然災害と防災・減災 2．環境問題と自然変動 3．気候変動 4．物質循環 5．人間生活と地球環境の変化	a:①人類に恩恵を与えてくれる様々な資源について理解している。 ②様々な自然災害について理解している。 b:①自然現象を正しく理解し、自分が生活している地域に起こりうる自然災害について説明できる。 ②人間活動と地球環境の間にどのような関係があるのかを説明できる。 c:①防災、減災に関心を持ち、自らの身を守るにはどうすべきかを意欲的に探究しようとする。	授業プリント 小テスト	授業プリント 課題レポート	課題レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度